

平成 31 年 2 月 吉日

関係者各位

学童支援ゆめの森
園長 花木 正斉

「放課後等デイサービス自己評価」（事業所向け） の結果について（報告）

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、当事業所における「放課後等デイサービス自己評価表」（事業者向け）について、職員による自己評価を過日実施いたしました。

その中の環境・体制整備、業務改善、支援の提供について等、スタッフ間での情報交換や共有を行い、同じ方向性を目指していることを、再度スタッフ全体で認識していくことができました。

当事業所の課題として、①「放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと交流する機会があるか」に対して、「どちらとも言えない」との回答が多くありました。また、②「職員の配置数は適切であるか」について、「いいえ」の回答とともに、曜日によるが、送迎体制や活動を行うことも厳しい時があるとの意見がありました。

①に関しては、保護者からの意見でも多くあがっていた意見です。登園する児童の中には、初めてかかわる人に対して不安を感じる子どももいるため、実施に対しては子どもの状態に配慮し、慎重な企画を検討したいと思います。

②に関しては、短時間勤務など、求職者の方々の多様なニーズに対応した勤務形態での採用を考慮し、現在求人を行っている最中です。

今後も様々な意見を聞く中でスタッフ、保護者、子どもたちと共に理解を深め一歩ずつ進めながら事業所づくりをしていきたいと考えておりますので、これからも多くの方のご協力をよろしくお願いいたします。